

(社)富士見町開発公社(富士見パノラマリゾート)の 経営状況をお知らせします



平成22年度は、住民懇談会で皆様にご理解いただきました、「パノラマ強化方針」(3年計画)の初年度にあたり、町からの強化補助金により、ドイツすずらんの植栽による入笠すずらん公園の整備、電動アシスト自転車の導入、自然保護のためのマイカー規制に対応したシャトルバスの購入、シーズンの長期化のためのゲレンデの改修などを行いました。

このような強化策により、グリーンシーズン、スノーシーズン共に順調に推移し、前年対比で入込み客数3,576人、売上げ3,977千円の増加を図ることができ、約束の町への施設賃借料1億円を支払い後、経常利益84,181千円を計上することができました。

また昨年度は3月に発生した東日本大震災、長野県北部地震の影響により、県内主要スキー場利用者が軒並み減少したのに対し、富士見パノラマスキー場だけが、シーズンを通じて利用者が前年度と比較して増加する結果となりました。

平成22年度 決算状況 平成22年4月1日～平成23年3月31日

科 目	<本 社 会 計>*		合 計
	本 社	パノラマリゾート事業所	
収 入	544,050	777,630	1,321,680
支 出	511,841	693,449	1,205,290
収 益	32,209	84,181	116,390

(単位:千円)

*本社会計には
「川崎市ハケ岳少年自然の家」
「多摩市立ハケ岳少年自然の家」
「ハケ岳フレンドリーふじみ」
分を含む

- ◆開発公社の金融機関借入金残高 4億7,600万円(6,000万円を返済)
- ◆町の観光施設貸付事業特別会計の借入金残高 16億2,300万円(1億8,000万円を返済)
- ◆町と開発公社を合わせた借入金残高 20億9,900万円(対昨年度比 2億4,000万円減少)
- ◆公社累積の債務超過額 6億3,300万円(対昨年度比 1億1,600万円減少)

平成23年度 事業計画 平成23年4月1日～平成24年3月31日

科 目	<本 社 会 計>*		合 計
	本 社	パノラマリゾート事業所	
収 入	600,266	718,401	1,318,667
支 出	575,699	610,744	1,186,443
収 益	24,567	107,657	132,224

(単位:千円)

*本社会計には
「川崎市ハケ岳少年自然の家」
「多摩市立ハケ岳少年自然の家」
「ハケ岳フレンドリーふじみ」
「戸田市立少年自然の家」
分を含む

「入笠すずらん公園」の整備を行います

昨年に引き続き、山頂ゲレンデにドイツすずらんを7万本、山頂ゲレンデ横の山野草植栽エリアにカタクリ、釜無ホテイアツモリ草などの山野草を3万2千本植栽し、入笠すずらん公園の充実を図ります。

また、6月1日～30日までの間、町商工会、町観光協会のご協力をいただき「すずらん祭」を開催します。プレゼントやお楽しみイベントなど多彩な内容で開催します。お楽しみに！

今年も運行! 「ナイトゴンドラ」

昨年に引き続き、7月下旬から8月末日までの夏休み期間中、毎週土曜日にナイトゴンドラを運行します。満天の星空とともに、周辺の夜景をお楽しみください。



問 産業課 商工観光係 ☎62-9342